

私たちと一緒に学内ボランティアしませんか？



キムラ アヤカ
木村 文香さん
(臨床心理学科 4年次)
学生ピアサポーター

Q. あなたが参加している学内ボランティアはどんな活動をしていますか？

A. 私たち学生が、同じ仲間である学生のために、自分の経験を基に様々なアドバイスをを行います。4・5月に履修や課外活動、授業のこと等について後輩たちにアドバイスをしました。次回は、10月に活動する予定です。

Q. やりがいを感じた瞬間や、エピソードはありますか？

A. 後輩たちからは、授業に関する質問がとても多くてビックリしました。文字だけでは分からない「授業内容」や「先生の雰囲気」といった、体験しないと分からない内容についての質問が多く、『私も1年生の時、芸術部の先輩たちに聞いていたな。きっと、みんな1年生の時に不安になることって同じなんだな。』と思いました。

Q. ボランティア活動PR

A. 大学生活で得ることのできた「経験」を伝えることで、大学生活を振り返る「きっかけ」ができます。自分の経験を振り返ることで、「懐かしさ」と「自分の成長」を感じることができます。私たちと一緒に、楽しく自分の経験を後輩たちに話してみませんか？現在、一緒に活動してくれる仲間を募集中です！いつ参加するの？今でしょ！！



テイ タク
鄭 拓さん
(コミュニケーション心理学科 2年次)
学生国際交流委員

Q. あなたが参加している学内ボランティアはどんな活動をしていますか？

A. 留学生と日本人学生が交流を深めたり、留学生が日本文化に触れるイベントを企画・運営しています。4月は新入生歓迎イベント、5月は宮島清掃活動を行い、6月は東広島市黒瀬図書館で地域のこどもたちに留学生の出身国について紹介する「おはなしワールド」に協力しました。

Q. やりがいを感じた瞬間や、エピソードはありますか？

A. 一番やりがいを感じたのは、学生国際交流委員になってから、新しい友達がたくさんできたことです。実際に日本人学生と話してみると、僕の話す言葉を理解しようとしてくれていることに気がきました。学生国際交流委員のみんなと会う前までは、自分の言葉に自信が持てず、自分から話しかけることが怖かったのですが、みんなと意見交換をする中で、日本語で自分の言いたいことを伝えられるようになり、自分に自信が持てるようになりました。

Q. ボランティア活動PR

A. 夏期休業期間中に日本文化体験イベントを計画しています。僕たち留学生とイベントなどを企画し、一緒に楽しいことを見つけてみませんか？



シモハラ ケイタ
下原 圭太さん
(医療福祉学科 2年次)
学生広報スタッフ

Q. あなたが参加している学内ボランティアはどんな活動をしていますか？

A. 大学が主催して行う学内外のイベントや学生の活動取材し、大学ホームページ上のブログ「とれたてヒロコク便」に記事を掲載しています。月に2回ミーティングを行い、自分の興味のある取材先へ取材に行きます。

Q. やりがいを感じた瞬間や、エピソードはありますか？

A. 昨年開催された「バリアフリー映画祭」へ取材に行った時、初めて一人で取材することへの不安や焦りを感じていました。その時、事務職員の方が優しく声をかけてくださり、ボランティアスタッフとして参加していた学生の皆さんが取材に積極的に協力してくれたので、一人で取材していたはずなのに、自分もスタッフの一員だったような気持ちになり、『取材って楽しい！』『やっぱり人と話すと楽しい！』と感じました。

Q. ボランティア活動PR

A. みんなの活動を形にすることができる活動…それが学生広報スタッフ！『コミュニケーション能力をもっとアップしたい』『色々な人と話すチャンスがほしい』『もっと母校のことを知りたい』と思っているキミ！今からでも遅くない！僕たちと一緒に活動しよう！

呉キャンパス



『新エコドリデザイン キャンパス
建築緑化の未来像』プロジェクト

東広島キャンパス



ママンにダンケ！
フラワーアレンジメント教室



広島キャンパス

夕涼み会

学内外で様々なプロジェクトが行われています。君たちもやりたい事を思いきり**チャレンジ**してみませんか!?
興味ある方は学生課、呉学生課、
医療経営学部事務室へ**GO!**